

記載内容に不備がある場合は再提出となります。

記載例をよく読んで記入してください。

記入例(個人)

年 月 日

国分寺市長 殿

申請者 所在地 国分寺市戸倉〇丁目〇番地〇号

事業者名

(自署又は記名押印) 代表者名 恋ヶ窪 次郎

電話番号 042-325-××××

代表者
印

記名の場合は代表者印を押印してください。

国分寺市中小企業者等物価高騰対策支援金交付申請書兼請求書

国分寺市中小企業者等物価高騰対策支援金交付要綱第6条の規定により、下記のとおり国分寺市中小企業者等物価高騰対策支援金の交付を申請します。また、同要綱第7条第1項に規定する交付決定を受けた場合は、当該交付決定の日をもって請求日とし、かつ、交付決定額を請求額として、同支援金を請求します。

記

1 申請者情報

業種分類 いずれかに○をつけてください。	建設業	製造業・運輸業			
主な業務内容	一般土木建築工業	別紙「業種分類一覧表」を参照の上、記入してください。			
資本金	万円	事業所数	1 か所	従業員数	0 人
申請額及び請求額	100,000 円				
対象事業所 ※ 申請者の所在地と同一の場合は記入不要	所在地	〒 -			
	事業所名				
	所在地	〒 -			
	事業所名				

※申請者の所在地と同一の場合は
記入不要です。

2 振込先（申請者名義の口座に限る。）

金融機関コード				店番			金融機関名				店名					
1	2	3	4	1	2	3	〇〇銀行				恋ヶ窪支店					
口座種別 いずれかに○をつけてください。				口座番号				※振込先がゆうちょ銀行（郵便局）の場合は、振込用 口座（店番3桁、口座番号7桁）を記入してください。								
01：普通				02：当座				1	2	3	4	5	6	7		
(漢字) 口座名義				恋ヶ窪 次郎				(カナ) 口座名義				コイガホジロ				

3 誓約

誓約書

国分寺市中小企業者等物価高騰対策支援金の交付申請及び請求に当たり、下記のとおり誓約します。

記

- ・本支援金の交付対象者の要件をすべて満たしています。
- ・申請書兼請求書に記載した内容や添付書類に虚偽はありません。
- ・代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等が国分寺市暴力団排除条例（平成 24 年条例第 21 号）第 2 条（定義）第 1 号の暴力団（以下「暴力団」という。）又は同条第 3 号の暴力団員等（以下「暴力団員等」という。）に該当せず、かつ、将来にわたっても該当しません。また、暴力団又は暴力団員等が経営に事実上参画していません。
- ・上記の内容に虚偽が判明した場合は、支援金の返還等に応じます。

令和8 年 ○ 月 ○ 日

所在地 国分寺市戸倉○丁目○番地○

事業者名 _____

代表者名 恋ヶ窪 次郎

（自署又は記名押印）

<提出書類チェック欄>

- ☐ 「履歴事項全部証明書（原本又はその写し・3 か月以内に発行されたもの）」又は「令和 7 年の法人税確定申告書の第一表の写し」（法人）
- ☒ 「令和 7 年の所得税の確定申告書の第一表及び青色申告決算書の写し」又は「令和 7 年の所得税の確定申告書の第一表及び収支内訳書の写し」（個人）
- ☐ 事業所の所在を証明できる書類の写し（国分寺市内に複数の事業所を有している法人・個人）例：公共料金支払いの明細書等
- ☐ その他市長が特に必要と認める書類